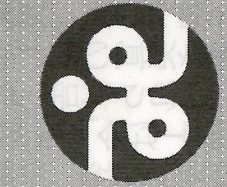


発行所
社会福祉協議会八木山連
合支部 ささえあいの家
事務所内
まちの福祉だより「さ
さえあい」編集部
058-377-3400



まちの福祉だより「ささえあい」

社会福祉協議会八木山連合支部

社会福祉協議会 八木山連合支部
支部長 (つづじが丘統一自治会長) 立元 修 370-4852
副支部長 (松が丘連合自治会長) 井口 律史 322-9885
福祉推進委員
松浦重利 370-3811
小野木守彦 370-9578



部屋の中も外もきれいになりました 休憩のお茶で話に花が咲く、営繕の会メンバー

「ささえあいの家」がすっかり老れに 皆をまのおしを待ってます

営繕の会がリアフォーム活動

一月にオーションした「ささえあいの家」には、多くの方々に利用していただいております。「営繕の会」は利用者がつかい勝手の良いようにと、いろいろリアフォームしてきました。

段差のあった廊下をバリアフリーにしました。収納しやすく押入れを棚に加工しました。ベランダ

や物置を手作りしました。今、屋根のペンキ塗りに挑戦中です。「ささえあいの家」は平日一〇時から一二時、一三時から一五時まで開いております。サークル、諸団体の会議などにもご利用ください。その際は事前にお知らせください。

「パソコン何でも相

談」や「ヨガ」など多くの講座があります。のぞいてください。(片石記)

八月二日(土)に「子ども夏休み」の家」を企画しています。縄跳びや、かき氷なども用意しています。宝物作りや宿題のアドバイスもします。

142歳の 老コンビ!

平屋とはいえ足場の悪い屋根の上、炎天下の中での作業は若い人でも大変。ところが聞いてびっくり。二人合わせて一四二歳の老(失礼)コンビだった。

以前から八木山校区のお年寄り(失礼)は若いと思っていたがこれほどとは思わなかった。前日も作業をしたとのこと。いったいお年寄りの定義は幾つからに

チョイ悪おやじ大活躍



したのだ。何十年もかけて育った木は幹も太く、根っこにたつてはちょっとおそつとでは抜かず、一日をかけて根っこをすべて掘り出した。こんなに広かったのかと驚くほどの庭スペースが出来た。これもすべておやじ

まるで悪坊主集団?

パワマンでした。営繕の会の面々は、七〇歳前後。ペンキ塗り・廊下の張り替え・庭造り・物置の

六月中旬、梅雨の合間の暑い日、「ささえあいの家」の屋根の清掃が行われていた。二人がデッキブラシを片手に汗を流し、「イヤァ、参った参った。黒いペンキを買って用意をしてたら、ははあ洗ったら明るい茶色が出てきたよ」顔を合ませる第一声だ。

次は庭木の伐採!

次の週、表通りに面した庭がすっきりした。営繕の会(仮)の面々が自然の会の助っ人と、何本もあったカイズカイブキや南天を切り、深く根付いた根を掘りだし花壇が出来るように

なったのだろう。頑張ったおやじ達に脱帽である。

結構大変な作業だが、実に楽しそうに活き活きとおこなっている。まるでいたずらをしている時の、悪がきのようでもある。「チョイ悪おやじ」なる言葉が流行った。営繕の会(仮)は、チョイ悪おやじの集

ふりをしないで!

まりである。「地域でお手伝いできるような腕を磨いておなかくちやあね」おやじ達の合言葉である。でも時々、ちょっとだけ、実年齢も思い出して下さいね。ふりをしないでください。

これから、近くで、八木山校区のあちこちで活躍するチョイ悪おやじ

のボブテイヤグルーの姿が見られることでしょう。羨ましさや少しの妬みを込めておやじ達に拍手。(野間記)



高圧洗浄機を使っているロック洗いのメンバー

H21年とH26年の高齢化率の変化



五年間で10%上がった高齢化率
限界集落、限界団地という嫌な文句が流行っています。ここ八木山も他人事ではありません。データによると高齢化率(六五歳以上)は松が丘は約三四%、つつじヶ丘は三二%と前より一〇%上昇しています。全国平均では二〇二五年に三〇%を超える予想だが、八木山校区では、一〇年先を行ってみたい。みなでどう生活していか考えて行きましょう。(データ：市統計課) 社協提供 (清水記)

では地域でできることは何か？

講師

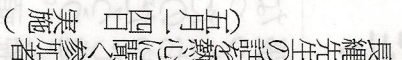


講演要旨

左から遠藤和さん、有賀詔子さん、有賀宣美さん

社協八木山連合文部主催・共催
福祉講演会・コベサート

産年齢人口が増えることを前提に、つくられた社会制度が時代に合わなくなつてきたことをす。これから先、延命治療は、本人の意思が明確なら患者は無理な医療はつけない。そのするところと在宅復帰率が上が



大寶の夫
つじ二 川島敏子

投稿

を師匠と呼び毎日でも来てもらいたいと言います。一週間に一回、一時間半も付き合つていただけません。本当に良い方に来ていただだけ、介護生活に明るい光が差し込んで来ます。

六月の中旬、やがて
あいの家に強力が助っ
人が現れました。八

無の会米山、小入団体紹介

ポーターでございます。
連絡先：佐藤文作さん（ひひし）

チェンソーを使って処理する自然の会メンバー

つじが丘女性会主催・社協共催講演会
「家で最期を迎えられますか」
講師 長縄伸幸氏（医療法人フエ
ニックス理事長）

つづきが丘女性会
水戸部、ヤ子
講師、長縄伸幸先
生のお話をお聞き致
しました。誰かが
思つたことでしょ
う。「家で最期を迎えら
れますか？」
これから先自分の
人生は自分で見定め
るを付けておくべきで
あると考えるをえ
ませんでした。
一〇年後一〇年後
は、深刻な高齢社会
になり国民医療費が
どんどん増え国民一
人当たり平均三〇万
円位も支払う事にな
るかも知れません。
最大の問題点は生
信します。

社協八木山連合支 部支部長 立元 修
私は九州の田舎育ちで、玄關に鍵がかからず家は殆どなく、誰でも自由に出入りが出来、近所の人か家に上がりこみ話が弾んでいました。しかし、こちらでは隣たぐさん作り近所の人の顔すら分らない環境に変わっか。「さぞえ

てしましました。え
ゆしにこひです。じ
つしましちやう。
あいの家「おその一
つです。足を運び、
多への知り合を増
やしてへばやう。